

ゴムの種類 (ASTM略語)		天然ゴム (NR)	スチレンゴム (SBR)	クロロプレンゴム (CR)	ブチルゴム (IIR)	ニトリルゴム (NBR)	エチレン・プロピレンゴム (EPDM)	ウレタンゴム (U)	シリコンゴム (Si)	フッ素ゴム (FPM)
化学構造		ポリイソプレン	ブタジエン・スチレン 共重合体	ポリクロロプレン	イソプレン・イソプレン 共重合体	ブタジエン・アクリロニトリル 共重合体	エチレン・プロピレン 共重合体(三元共重合体)	ポリウレタン	ポリシロキサン	6フッ化プロピレン・ フッ化ビニリデン共重合体
主な特長		いわゆる最もゴムらしい弾性をもったもの。耐摩耗性などの機械的性質	天然ゴムより耐摩耗性、耐老化性が良い。	耐候性、耐オゾン性、耐熱性、耐薬品性など平均した性質を持つ。	耐候性、耐オゾン性、耐ガス透過性が良く、極性溶剤に耐える。	耐油性、耐摩耗性、耐老化性がよい。	耐老化性。耐オゾン性、極性液体に対する抵抗性、電気的性質が良い。	機械的な強度が特にすぐれている。	高度の耐熱性と耐寒性をもっている。耐油性も良い。	最高の耐熱性と耐薬品性をもっている。
ゴムの 原理性質及び 耐性引張強さ	引張強さ (kg/cm ²)	30~300	50~200	50~250	50~150	50~250	50~200	200~450	40~100	70~200
	反ばつ弾性	◎	○	◎	△	○	○	◎	◎	△
	引裂	◎	△	○	○	○	△	◎	×~△	○
	耐摩耗性	◎	◎	○~◎	○	◎	○	◎	×~△	◎
	耐屈曲亀裂性	◎	○	○	◎	○	○	◎	×~○	○
	耐熱性(℃) (最高使用温度)	70	100	100	70	100	120	70	200	250
	耐寒性(℃) (脆化温度)	-50~-70	-30~-60	-35~-55	-30~-55	-10~-20	-40~-60	-30~-60	-70~120	-10~-50
	耐老化性	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎
	耐光性	○	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎
	耐オゾン性	×	×	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎
	耐炎性	×	×	○	×	×~△	×	×~△	×~○	◎
	電気絶縁性 (体積固有抵抗)	1010~1015	1010~1015	1010~1012	1016~1018	108~1010	1012~1015	109~1012	1011~1015	1015~1018
	耐ガス透過性	○	△	○	◎	○	○	○	△	◎
	耐放射線性	△~○	○	△~○	×	△~○	×	○	△~◎	△~○